

2016年12月22日 第189号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

文京区湯島2-4-4全労連会館4階 全労連内 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

市民連合シンポジウム

衆院選挙をどう戦うか～立憲政治の再生を～

野党と市民の共同、結束をつよめるとき

市民連合と総がかり行動実行委員会は、12月20日東京都内で、「衆議院選挙をどう戦うか～立憲政治の再生」を目指して集会を開きました。市民連合は昨年12月20日に結成し1年となります。あらためて「立憲政治とは何か」と石川健治東京大学教授が基調講演し、大沢真理（東京大学教授）、山田厚史（ジャーナリスト）、諏訪原健（筑波大学大学院生）、山口二郎（法政大学教授）の4人が各分野からパネルディスカッションをおこないました。暮れのおしせまるなかでしたが700人が参加し、来たるべき総選挙にむけて、立憲野党と市民の共同で、希望のもてる1年にしようと決意をかためあいました。



総がかり行動実行委員会の高田健共同代表は、「安倍首相は3分の2の議席を失う可能性があるだけに、衆議院の解散か否かで迷っている。安倍政権の政治的野望を打ち砕くため、全国で立憲4野党の共闘がすすむとともに、市民連合が急速に結成され広がりを見せている。安倍政権打倒にむけて、この道を進んでいきたい」と開催あいさつしました。

立憲4野党から日本共産党の小池晃書記局長、民進党の福山哲郎幹事長代理が出席し、小池氏は「野党に日本の政治を任せたいような政策をだすこと。選挙戦は相互協力が必要、本気で力を合わせる協力を。参議院選挙で希望の一步が広がった。衆議院選挙でもっと広げるよう希望の1年にしよう。安倍政権を倒すには共闘するしかない」と強調すると拍手が沸き起こりました。

基調講演では、「立憲デモクラシーの会」の呼びかけ人である東京大学の石川健治教授（憲法学）〈写真〉が「立憲政治」とは何かと語り、「立憲政治は権力者に対してたたかうことから始まった。いま政党間連合の時代にはいっており、市民連合はプラットフォームとしてのポジションが重要になっている。安保法制の廃止、立憲主義の回復、個人の尊厳を政策の柱としている。個人が、未来への責任をもち、ただ単に生きるのではなく尊厳をもち生きていくことが大事。そのためにも選挙に行くことが大切だ。政党連合の時代、市民連合のプラットフォームを生かし議論を重ねてほしい」と締めくくりました。

パネルディスカッションでは、ジャーナリストで元朝日新聞編集委員の山田厚史氏が、「メディアがきちんと対応していない面もあるが、紙離れや広告離れもあるなか、まじめに一步勇気をだして書く記者を応援してほしい」と語りました。

東京大学の石川健治教授は安倍首相の出す経済政策は「アベコベノミクス」であり、中でも、同一労働同



一賃金は似て非なるものの典型、恩恵をうけるのは数十万人レベルにしか届かない、と切り捨てました。筑波大学大学院生の諏訪原健氏は若者の立場からこの間のたたかいについて報告するとともに、個人としていかに自由に生きていける社会をつくるか、「奨学金問題」などを発言、法政大学の山口二郎教授は、参議院選挙でできたこと、できなかったことを検証し、共通政策で野党共闘を市民とつくる新しいところみを展望しました。



地方の取りくみ

【京都】 12・19 京都市役所前 500名超で演説会&デモ

「南スーダンPKO 撤退！戦争法廃止！オスプレイ飛ばすな！」の声響く

12月の「19の日」行動を「京都憲法共同センター」の呼びかけで、「安保法の廃止をめざす市民アクション@きょうと」「戦争をさせない京都1000人委員会連絡会」と共同してとりくみ、京都市役所前には500人を超える参加がありました。16日に南スーダンへ派遣されたPKO部隊に新任務が付与され、危険がます南スーダンから自衛隊の撤退を訴えました。また、沖縄で米軍オスプレイが墜落し、原因究明のないまま訓練を強行再開し、日本政府も与党も抗議もしないという事態に、強い抗議の声があがりました。四条河原町までにぎやかなコールや太鼓を先頭に、デモをおこない、「戦争法を廃止しよう！立憲主義を取り戻そう！」「南スーダンPKOから撤退！」「米軍はどこにもいない！」の声がクリスマスの街に響きました。亀岡共同センターや京都文化人自由ネットも毎月宣伝を続けています。



【大阪】 国会は機能不全！自公維暴走STOP！ 第2回大阪憲法会議幹事会ひらく

大阪憲法会議は、2月16日午後6時から第2回憲法会議（拡大幹事会）を開催し21名が参加しました。前日15日には衆院本会議でカジノ解禁推進法が成立。国会でのTPP、年金カット法、カジノ法は国民の大きな反対世論があるにもかかわらず強行につぐ強行採決の異常ぶり。「国会が機能不全に陥っている。要求実現のために憲法を生かすという全国的な運動の提起が必要」、「市民連合など主体的に住民が参加していく仕組みづくりを地域から」など、議論が交わされました。山田事務局長がこの一年間のたたかいを振り返り、来年はさらに地域総がかり行動の拡散、連携をすすめ、自民、公明、維新の安倍暴走政治をやめ、政治を転換させる運動構築の重要性を訴えました。12月19日は、戦争あかん西淀川ドラムデモはオスプレイ墜落抗議集会を兼ねて行動。アメリカ従属をあらわにした政府対応を非難し、日本のどこでもおこりうる可能性があり、日本国民全体の問題。抗議声明を参加者の総意で決議しました。集会後のドラムデモは、サンタクロースの衣装や電光でにぎやかにデモ行進し、「戦争あかん！」「オスプレイいらない」「南スーダン派兵は危険」とコールし、通行人も声援してくれました。

**沖縄の民意尊重 基地の押し付け撤回 オスプレイは日本のどこにもいない
沖縄「全国統一署名」に取り組みましょう！**

【当面の行動日程】

市民連合大街頭宣伝

- 名称：市民連合大街頭演説会
- 日時：2017年1月7日（土）13:00～
- 場所：J R 「新宿駅」西口
- 内容：立憲野党と市民連合スピーチ

1月の「9の日」行動 ☆年の初めの宣伝です。☆にぎやかに全国各地でとりくみましょう！

<東京都内>

- 日時：1月10日（火）12:00～13:00
- 場所：J R 「新宿駅」西口
- 主催：憲法共同センター、東京憲法共同センター

1月の「19日」行動 全国各地でとりくみましょう！

- 名称：安倍政権の暴走止めよう！自衛隊は戦地に行くな！1・19国会議員会館前行動（仮称）
- 日時：1月19日（木）18:30～19:30
- 場所：憲法共同センターは国会図書館前に集合
- 主催／戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

2月の「9の日」行動 全国各地でとりくみましょう！

<東京都内>

- 日時：2月9日（木）12:00～13:00
- 場所：J R 「新宿駅」西口
- 主催：憲法共同センター、東京憲法共同センター

安倍NO！＋野党共闘 大行進

- 名称：安倍政権NO！＋野党共闘☆0114大行進 in 渋谷
- 日時：1月14日（土）13:15～
集会13:15～14:00／デモ出発14:00～15:30頃終了予定
- 場所：代々木公園けやき並木（渋谷、NHK側）
- 主催：安倍政権NO！☆実行委員会

2月の「19日」行動 全国各地でとりくみましょう！

- 名称：安倍政権の暴走止めよう！戦争法廃止、沖縄問題、貧困と格差～一大政治キャンペーン運動を
- 日時：2月19日（日）午後予定
- 場所：東京・日比谷大音楽堂
- 主催／戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

以 上